

## 神経系に作用する薬剤

## 01 麻酔薬

## 0101 局所麻酔薬（エステル型）

(プロカイン塩酸塩)

▶プロカニン注0.5%

劇

Procaine 25mg/5mL/管

〔光〕

〔薬価〕92.00円/A

【効】浸潤麻酔

【用】(注) 1回1000mgの範囲内で使用(基準最高用量: 1回1000mg). 必要に応じてアドレナリン(濃度1:10万~20万)を添加

【禁】メトヘモグロビン血症, 本剤の成分又は安息香酸エステル(コカインを除く)系局所麻酔剤に対し過敏症. 次の場合は血管収縮剤(アドレナリン, ノルアドレナリン)を添加しない: 血管収縮剤に対し過敏症, 高血圧, 動脈硬化, 心不全, 甲状腺機能亢進, 糖尿病, 血管痙攣, 耳・指趾・陰茎の麻酔

【重副】ショック, 振戦・痙攣等の中毒症状

(プロカイン塩酸塩)

▶プロカニン注1%

劇

Procaine 50mg/5mL/管

〔光〕

〔薬価〕92.00円/A

【効】伝達麻酔

【用】(注) 10~400mgを使用. 必要に応じてアドレナリン(濃度1:10万~20万)を添加

【禁】メトヘモグロビン血症, 本剤又は安息香酸エステル(コカインを除く)系局所麻酔剤に対し過敏症. 次の場合は血管収縮剤(アドレナリ

ン, ノルアドレナリン)を添加しない: 血管収縮剤に対し過敏症, 高血圧, 動脈硬化, 心不全, 甲状腺機能亢進, 糖尿病, 血管痙攣, 耳・指趾・陰茎の麻酔

【重副】ショック, 振戦・痙攣等の中毒症状

## 0102 局所麻酔薬（アミド型）

(塩酸レボブピバカイン)

▶ポプスカイン0.25%注25mg/10mL

劇

Popscaine 25mg/10mL/管

〔丸石〕

〔薬価〕347.00円/A

【効】①術後鎮痛, ②伝達麻酔

【用】(注) ①手術終了時に15mg/時(本剤として6mL/時)を硬膜外腔に持続投与. 期待する痛覚遮断域, 手術部位, 年齢, 身長, 体重, 全身状態等により10mg~20mg/時(本剤として4~8mL/時)の範囲で増減. ②1回100mg(本剤として40mL)までを目標の神経あるいは神経叢近傍に投与. 複数の神経ブロックを必要とする場合でも, 総量として150mg(本剤として60mL)まで

【禁】[共通(術後鎮痛, 伝達麻酔)]本剤の成分又はアミド型局所麻酔剤に対し過敏症. [術後鎮痛]大量出血やショック状態, 注射部位またはその周辺に炎症, 敗血症

【重副】ショック, 意識障害, 振戦, 痙攣, 異常感覚, 知覚・運動障害

## 01 麻酔薬

### 01 (塩酸レボブピカイン)

#### ▶ポプスカイン0.75%注シリンジ 75mg/10mL (劇)

Popscaine 75mg/10mL/筒 [丸石]

[薬価]739.00円/筒

【効】硬膜外麻酔

【用】(注)1回150mg(本剤として20mL)までを硬膜外腔に投与

**【禁】大量出血やショック状態、注射部位またはその周辺に炎症、敗血症、本剤の成分またはアミド型局所麻酔剤に対し過敏症**

【重副】ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

### (塩酸レボブピカイン)

#### ▶ポプスカイン0.25%注バッグ 250mg/100mL (劇)

Popscaine 250mg/100mL/袋 [丸石]

[薬価]1,686.00円/袋

【効】術後鎮痛

【用】(注)手術終了時に15mg/時(本剤として6mL/時)を硬膜外腔に持続投与。期待する痛覚遮断域、手術部位、年齢、身長、体重、全身状態等により10mg～20mg/時(本剤として4～8mL/時)の範囲で適宜増減

**【禁】大量出血やショック状態、注射部位またはその周辺に炎症、敗血症、本剤の成分またはアミド型局所麻酔剤に対し過敏症**

【重副】ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

### (オキシセサゼイン)

#### ▶ストロカイン顆粒5%

Strocain 50mg/g [エーザイ]

[薬価]38.20円/g

【効】次記疾患に伴う疼痛・酸症状・嘔気・悪心・嘔吐・胃部不快感・便秘逼

迫：食道炎、胃炎、胃・十二指腸潰瘍、過敏性大腸症(イリタブルコロン)

【用】(内)1日15～40mg(本剤として0.3～0.8g)を3～4回に分割

**【禁】本剤の成分に対し過敏症**

### (オキシセサゼイン)

#### ▶ストロカイン錠5mg

Strocain 5mg/錠 [エーザイ]

[薬価]6.00円/T

【効】次記疾患に伴う疼痛・酸症状・嘔気・悪心・嘔吐・胃部不快感・便秘逼：食道炎、胃炎、胃・十二指腸潰瘍、過敏性大腸症(イリタブルコロン)

【用】(内)1日15～40mg(3～8錠)を3～4回に分割

**【禁】本剤の成分に対し過敏症**

### (ブピバカイン塩酸塩水和物)

#### ▶マーカイン注0.25% (劇)

Marcain 50mg/20mL/バイアル

[アストラゼネカ]

[薬価]15.20円/mLV

#### ▶マーカイン注0.5% (劇)

Marcain 100mg/20mL/バイアル

[薬価]20.40円/mLV

【効】①伝達麻酔。②硬膜外麻酔

【用】(注)1回2mg/kgまで

**【禁】[共通(伝達麻酔・硬膜外麻酔)]本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。[硬膜外麻酔]大量出血やショック状態、注射部位又はその周辺に炎症、敗血症**

【重副】[共通(伝達麻酔・硬膜外麻酔)]ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害。[硬膜外麻酔]肝障害

(ブピバカイン塩酸塩水和物)

▶**マーカイン注脊麻用0.5%高比重** (劇)

Marcain 20mg/4mL/管

[アストラゼネカ]

〔薬価〕438.00円/A

▶**マーカイン注脊麻用0.5%等比重** (劇)

Marcain 20mg/4mL/管

〔薬価〕438.00円/A

【効】脊椎麻酔 (腰椎麻酔)

【用】(注) 1回10～20mgを脊髄クモ膜下腔に注入、1回20mgまで

**【禁】大量出血やショック状態、注射部位又はその周辺に炎症、敗血症、本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症、中枢神経系疾患：髄膜炎、灰白脊髄炎、脊髄瘍等、脊椎に結核、脊椎炎及び転移性腫瘍等の活動性疾患**

【重副】ショック、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

(メピバカイン塩酸塩)

▶**0.5%カルボカイン注** (劇)

Carbocain 500mg/100mL/バイアル

[アストラゼネカ]

〔薬価〕10.90円/mL

【効】①硬膜外麻酔。②伝達麻酔。③浸潤麻酔

【用】(注) 基準最高用量は、それぞれ1回500mg。麻酔方法別の用量：①50～150mg。②指趾神経遮断：20～40mg、肋間神経遮断・交感神経遮断：25mg。③10～200mg

**【禁】[共通 (硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態、注射部位又はその周辺に炎**

**症、敗血症**

【重副】ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

(メピバカイン塩酸塩)

▶**1%カルボカイン注** (劇)

Carbocain 1000mg/100mL/バイアル

[アストラゼネカ]

〔薬価〕11.40円/mL

【効】①硬膜外麻酔。②伝達麻酔。③浸潤麻酔

【用】(注) 基準最高用量は、それぞれ1回500mg。麻酔方法別の用量：①100～300mg。②50～200mg、指趾神経遮断には40～80mg。③20～400mg

**【禁】[共通 (硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態、注射部位又はその周辺に炎症、敗血症**

【重副】ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

(メピバカイン塩酸塩)

▶**カルボカインアンプル注 0.5%** (劇)

Carbocain 25mg/5mL/管

[アストラゼネカ]

〔薬価〕110.00円/A

▶**カルボカインアンプル注 0.5%** (劇)

Carbocain 50mg/10mL/管

〔薬価〕111.00円/A

【効】①硬膜外麻酔。②伝達麻酔。③浸潤麻酔

【用】(注) 基準最高用量は、それぞれ1回500mg。麻酔方法別の用量：①50～150mg。②指趾神経遮断：20～40mg、肋間神経遮断・交感神経遮断：25mg。

## 01 麻酔薬

### 01 ③10～200mg

**【禁】**[共通(硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。  
[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態、注射部位又はその周辺に炎症、敗血症

**【重副】**ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

(メピバカイン塩酸塩)

▶**カルボカインアンプル注1%** (劇)  
Carbocain 50mg/5mL/管

[アストラゼネカ]

[薬価]111.00円/A

▶**カルボカインアンプル注1%** (劇)  
Carbocain 100mg/10mL/管

[薬価]111.00円/A

**【効】**①硬膜外麻酔。②伝達麻酔。③浸潤麻酔

**【用】**(注) 基準最高用量は、それぞれ1回500mg。麻酔方法別の用量：①100～300mg。②50～200mg、指趾神経遮断には40～80mg。③20～400mg

**【禁】**[共通(硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。  
[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態、注射部位又はその周辺に炎症、敗血症

**【重副】**ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

(メピバカイン塩酸塩)

▶**カルボカインアンプル注2%** (劇)  
Carbocain 100mg/5mL/管

[アストラゼネカ]

[薬価]116.00円/A

▶**カルボカインアンプル注2%** (劇)  
Carbocain 200mg/10mL/管

[薬価]171.00円/A

**【効】**①硬膜外麻酔。②伝達麻酔。③浸潤麻酔

**【用】**(注) 基準最高用量は、それぞれ1回500mg。麻酔方法別の用量：①200～400mg。②40～400mg、指趾神経遮断には80～160mg。③40～400mg

**【禁】**[共通(硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。  
[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態、注射部位又はその周辺に炎症、敗血症

**【重副】**ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害

(リドカイン)

▶**キシロカインポンプスプレー**  
8% (後劇)

Xylocaine 6400mg/80g/本

[アストラゼネカ]

[薬価]24.40円/g

**【効】**表面麻酔

**【用】**(外) 8～40mg (1～5回の噴霧)を使用

**【禁】**本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症

**【重副】**ショック、意識障害、振戦、痙攣

(リドカイン)

▶**ペンレステープ18mg** (劇)  
Penles 18mg/30.5mm×50.0mm/枚

[マルホ]

[薬価]47.70円/枚

**【効】**静脈留置針穿刺時の疼痛緩和

**【用】**(外) 1回1枚、静脈留置針穿刺予定部位に約30分間貼付。本剤除去後直ちに注射針を穿刺する

**【禁】**本剤の成分又はアミド型局所麻

### 酔薬に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー様症状

(リドカイン塩酸塩)

### ▶キシロカインビスカス2% (劇)

Xylocaine 20mg/mL [アストラゼネカ]  
[薬価]6.10円/mL

【効】表面麻酔

【用】(内) 1回 100～300 mg (5～15 mL：添付の匙でほぼ1～3杯又は注射筒に吸引して使用) を1日1～3回

【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症

【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣

(リドカイン塩酸塩)

### ▶キシロカイン0.5%筋注用溶解液 (劇)

Xylocaine 15mg/3mL/管  
[アストラゼネカ]

[薬価]96.00円/A

【効】抗生物質製剤の筋注時の疼痛緩和

【用】(注) 抗生物質製剤を筋注する場合の疼痛緩和のための溶解液として用いる。10～15mg (2～3mL)。静注には使用しないこと

【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症

【重副】ショック，振戦，痙攣，悪性高熱

(リドカイン塩酸塩)

### ▶キシロカイン注ポリアンプ 1% (劇)

Xylocaine 50mg/5mL/管  
[アストラゼネカ]

[薬価]62.00円/A

### ▶キシロカイン注ポリアンプ 1% (劇)

Xylocaine 100mg/10mL/管  
[薬価]107.00円/A

【効】①硬膜外麻酔。②伝達麻酔。③浸潤麻酔。④表面麻酔

【用】(注) 1回200mgを基準最高用量とする。①100～200 mg。②30～200 mg。指趾神経遮断：30～100mg。肋間神経遮断：50mgまで。③20～200mg。④適量を塗布又は噴霧

【禁】[共通 (硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔・表面麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症

【重副】[共通 (硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔・表面麻酔)] ショック，意識障害，振戦，痙攣。[硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔] 異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

(リドカイン塩酸塩)

### ▶キシロカイン注ポリアンプ 2% (劇)

Xylocaine 100mg/5mL/管  
[アストラゼネカ]

[薬価]82.00円/A

【効】①硬膜外麻酔。②伝達麻酔。③浸潤麻酔。④表面麻酔

【用】(注) 1回200mgを基準最高用量とする。①200mg。②40～200mg。指趾神経遮断：60～120 mg。③40～200 mg。④適量を塗布又は噴霧

【禁】[共通 (硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔・表面麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症。[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態，注射部位又はその周